

## 腎芽腫(Wilms 腫瘍)の発生や進展に関わる遺伝子異常の同定

### 1. 研究の対象

対象は日本ウィルムス腫瘍スタディグループ(JWiTS)委員会のJWiTS-2治療プロトコール実施計画書「本邦における小児腎腫瘍に対する病期別統一プロトコール治療の有効性と安全性の評価」に基づき治療を受けた腎芽腫患者(1997.1-2014.1)、および2014年以降に日本小児がん研究グループ(JCCG)参加施設から小児固形腫瘍観察研究(JCCG固形腫瘍分科会)に登録され受診機関にて「研究への使用」に同意された腎芽腫患者。

### 2. 研究目的・方法

本研究は上記の対象について以下の研究を実施する。

1. 腎芽腫で遺伝子変異が報告されている遺伝子の変異解析。2. 網羅的遺伝子発現、網羅的遺伝子メチル化解析。3. エピジェネティック制御遺伝子の解析。4. テロメア維持機構に関する解析。

期間：～2026年3月31日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：発症年齢、検査時マーカー各種、病歴、治療歴、転帰、がん組織の網羅的ゲノム・メチル化解析のデータ等

試料：腫瘍検体と血液

### 4. 外部への試料・情報の提供

本研究はそれぞれの解析を外部専門機関との共同研究で行うため、匿名化した情報や検体を提供することがあります。本研究から得られたデータの解析結果は国内外の学会や論文などで発表します。論文などで報告したデータは、バイオサイエンスデータベースなどの公開データベースに登録することがあります。

### 5. 研究組織

春田雅之 埼玉県立がんセンター

上條岳彦 埼玉県立がんセンター

金子安比古 埼玉県立がんセンター

瀧本 哲也 国立成育医療研究センター研究所

大喜多 肇 国立成育医療研究センター研究所・慶応大学

越永従道 JCCG腎腫瘍委員会(委員長) 日本大学

新井康仁 国立がん研究センター研究所

山田泰広 東京大学

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

埼玉県立がんセンター 臨床腫瘍研究所 専門研究員 春田雅之（研究代表者）

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室 818 臨床腫瘍研究所

TEL 048-722-1111

FAX 048-722-1739